



## 『であい、ふれあい、そして未来へ』～自分を発揮し 求め続ける白川っ子の育成～

12月に入り、冬休みまで後19日（登校回数13回）となりました。寒い日が続いています。冬休み前特集号①！！

### \$今年もあと一か月、2学期もあと3週間\$

高学年キャンプから始まった2学期も、それぞれの学年でたくさんの行事を乗り越え多くの感動（記憶）を残し、あと三週間で終わろうとしています。そして、しめくくりの時期になりました。学期を締めくくるといえることは、その学期全体を振り返るといえることです。9月2日（月）の始業式から約3ヶ月がたちました。子どもたちも学校生活やたくさんの行事を通して、ひとまわりもふたまわりも大きく成長したのではないのでしょうか。学期末保護者懇談会(12/20)でも担任よりお話ししますが、学習面や生活面で頑張ったところを褒めてあげてください。また、その反面もう少し頑張してほしいところもお話いただき、子どもたちの健やかな育ちにつなげてください。良いお年をお迎えください。

### □Winter vacation に気をつけたいこと！！□

#### □事故に注意してください【命を大切に！！】

自分の命は自分で守る。交通事故・危険な遊び、自分の心構え一つで防げるものですから十分注意してください。特に、年々、朝夕問わず交通量が増えています。交通事故は歩道を歩くときや道路を横切るときは横断歩道等での確認（左右の確認）この心がけだけで90%の事故は防げるそうです。また、自転車に乗るときは必ずヘルメットをかぶりましょう。



#### □毎日きまった時間は机にむかう姿勢【継続は力なり！！】

冬休みはクリスマスやお正月といった楽しいイベントがありますが、2学期頑張って覚えたこと、身につけたことをしっかり体に刻み込むために、毎日少しずつの復習を続けていきましょう。そのために、冬休みの課題、そして、自分で課題を設定して取り組んでみましょう。毎日20～30分続けるならば決して多くはないはずです。

(ex. 30分×15日=450分=7時間30分になります) そのような学習習慣を休み中も継続してほしいと思います。



#### □スマホを持っている人はご用心【情報機器の使い方！！】

子どもが使用するスマートフォンなどの携帯電話には、フィルタリングが必要です。三重県青少年健全育成条例が改正され、平成27年7月1日に施行されました。長時間の使用は、基本的な生活習慣の乱れにつながることもあります。

特に、冬休みは、長時間のゲームなどで夜眠れない・朝起きられない・昼間は眠い・夜は目がさえるといった不規則な生活にならないように気をつけましょう。また、インターネットでのトラブル（オンラインゲーム等）にも注意してください。



#### □規則正しい生活【生活習慣を崩さないように！！】

子どもは、朝起きてしっかり食事をして一日活動し、そして十分に睡眠をとることで健全な心身が育まれます。長期の休みは時間の使い方がルーズになります。常に心のチャイムを鳴らして自分で生活を作り出しましょう。寒い時期ですから、風邪等にも注意してください。



### \$学校閉校日のお知らせとご理解〔12/27～1/6〕\$

6月に配布しました「保護者・地域のみなさまへ～三重県の総勤務時間縮減取組について～（三重県教育委員会・亀山市教育委員会発行）」学校閉校日の取り組みにつきまして、三重県では、施策「教

職員が働きやすい環境づくり」を推進し、教職員が子どもたちと向き合う時間を確保し、心身にわたる健康を維持することにより、教育活動に意欲的に取り組めるようすべての公立学校で統一した取組を進めています。このことを受け、亀山市におきましても各学校で目標値を設定し、下記の取組を進めています。教職員が健康で、意欲的に教育活動に取り組めるよう、保護者・地域の皆さまのご理解ご協力をお願いします。

そこで、本校としましても12月27日（金）から1月6日（月）は、学校閉校日として職員は不在となります。校務も休止となりますので、ご理解ご協力をお願いします。緊急の場合は亀山市教育委員会【84-5075】へ連絡をお願いします。

## \$ 風邪等をひかないように体力をつけよう \$

2日（月）から向寒運動が始まりました。初日あいにくの天候で雨となりましたが、業間の20分間を使って体育館でかけ足を行いました。最初、全体で準備運動をしてから、自分のペースで5分間バレーコートのラインを基準（1・2年生は少し内側）に周回しました。少し走るだけで体も温かくなります。「〇周走ったよ」と伝えてくれる子どもたちもいました。



## \$ 少し考えるだけで計算が早く正確に簡単！！ \$

11月27日（水）の一斉下校時に、子どもたちに「計算を早く正確にするためには？」と問いかけました。翌日、田中美月さん（5年）・田中奈月さん（5年）・鳥居萌花さん（5年）・廣森天夢さん（5年）・安部ひなたさん（5年）が校長室へ来て教えてくれました。計算の基本は、たす（+）・ひく（-）・かける（×）・わる（÷）4種類の筆算で計算することが中心ですが、計算は色々な方法ですることができます。

同じ数を掛け算したものから一つ小さい数のかけ算を引く計算は、右のように考えることができます。知っておくと便利でもあり、このことが式の展開（かっこをはずすこと）や因数分解（かっこをつけること）につながっていきます。

校長室の前の廊下に貼ってある問題を見て、子どもたちが相談（考

えて）いる姿も見られました。みなさんが学習している内容は、これからの学習（学び）のヒントとなる内容がたくさん含まれています。少し見方を変えて、いろいろな考え方や発想で問題を解く（計算する）ことにチャレンジしてください。

□この特徴を使うと、下のような計算も簡単にできます。

$$100 \times 100 - 99 \times 99 = ???$$

$$100 + 99 \text{ Ans. (199)}$$

$$500 \times 500 - 499 \times 499 = ???$$

$$500 + 499 \text{ Ans. (999)}$$

□少し応用ですが、このような計算も、うまく考える（工夫する）と簡単にできます

$$102 \times 98 = ???$$

$$10000 - 4 \text{ Ans. (9996)}$$

$$55 \times 45 = ???$$

$$2500 - 25 \text{ Ans. (2475)}$$

